



日本梱包運輸倉庫株式会社

平成22年3月期(第69期)

事業報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、格別なるお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。
ここに当社平成22年3月期の事業報告書をお届けいたしますので、なにとぞよろしく願い申し上げます。

当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、輸出や個人消費等に持ち直しの動きがみられるものの、製造業の生産量はリーマンショック以前の水準までには回復しておらず、失業率も高止まりする等、依然として厳しい状況にありました。

当物流業界におきましても、国内景気や米国景気が停滞する中で、製造業の減産等により貨物取扱量が減少し、非常に厳しい状況のまま推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループの売上高につきましては、前年同期比17.7%減の1,162億19百万円となりました。その要因といたしましては、当社グループの主要取引先である自動車業界及び住宅関連業界における貨物取扱量が減少したことによるものであります。

営業利益につきましては、前年同期比5.4%減の82億28百万円となりました。その主な要因といたしましては、原油価格の下落による燃料費の改善効果がありましたが、大幅な業務量の減少や、前期に行った設備投資による倉庫事業の減価償却費の増加によるものであります。

経常利益につきましては、前年同期比9.3%増の97億93百万円となりました。営業外収益につきましては、助成金収入の減少や受取配当金の減少等があったものの、投資有価証券評価益の増加等により、前年同期比10.0%増の20億95百万円となりました。営業外費用につきましては、支払利息

等が増加したものの、投資有価証券評価損や為替差損の減少により、前年同期比67.7%減の5億30百万円となりました。

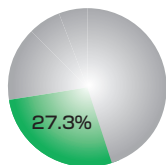
当期純利益につきましては、一部子会社における希望退職者に対する早期割増退職金の発生による特別損失の増加があったものの、固定資産売却益の増加や、投資有価証券評価損、固定資産除却損の減少により、前年同期比13.5%増の52億29百万円となりました。



平成22年6月
取締役社長 黒岩正勝

セグメント情報(連結)

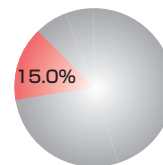
梱包事業



景気の停滞による業務量減少により、売上高は前年同期比25.6%減の317億27百万円となりました。営業利益は、業務の効率化や経費削減を積極的に推進したことにより、前年同期比5.6%増の17億54百万円となりました。



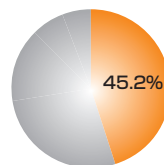
倉庫事業



取引先の在庫圧縮等により、売上高は前年同期比13.7%減の174億56百万円となりました。営業利益は、前期に行った設備投資による減価償却費の増加等があり、前年同期比32.3%減の31億10百万円となりました。

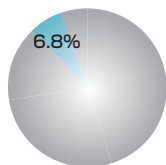
運送事業

景気の停滞による輸送量減少により、売上高は前年同期比13.4%減の525億75百万円となりました。営業利益は、原油価格の下落による燃料費の改善効果や減価償却費の減少等があり、前年同期比586.4%増の22億75百万円となりました。



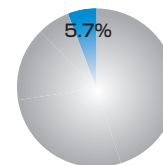
テスト事業

主要取引先の業務量減少により、売上高は前年同期比22.6%減の78億73百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におきましては59百万円の営業損失でありましたが、当第3及び第4四半期連結会計期間における更なる経費削減等の効果により、営業利益は、前年同期比90.2%減の1億4百万円となりました。



その他事業

世界的な景気悪化による輸出入貨物の減少に伴う通関事業の業務量減少により、売上高は前年同期比11.3%減の65億86百万円となりました。営業利益は、売上高の減少に伴い、前年同期比8.1%減の7億6百万円となりました。



財務ハイライト(連結)

(単位：百万円)

	平成18年3月期 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	平成19年3月期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	平成20年3月期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	平成21年3月期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	平成22年3月期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	134,615	148,189	153,556	141,179	116,219
営業利益	11,760	12,135	12,844	8,701	8,228
経常利益	12,860	13,305	12,774	8,963	9,793
当期純利益	6,896	7,292	7,472	4,607	5,229
総資産	160,586	170,721	181,139	183,411	186,920
純資産	109,693	112,311	114,183	114,211	120,751
自己資本比率(%)	68.3	65.5	62.7	61.9	64.2
自己資本当期純利益(%)	6.6	6.6	6.6	4.1	4.5

財務諸表(連結)

■連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

	前期 (平成21年3月31日現在)	当期 (平成22年3月31日現在)		前期 (平成21年3月31日現在)	当期 (平成22年3月31日現在)
【資産の部】			【負債の部】		
流動資産	49,961	52,395	流動負債	29,395	28,127
固定資産	133,450	134,525	固定負債	39,804	38,041
有形固定資産	108,187	105,675	負債合計	69,200	66,168
無形固定資産	2,068	1,931	【純資産の部】		
投資その他の資産	23,194	26,918	株主資本	110,115	114,048
			資本金	11,316	11,316
			資本剰余金	12,332	12,332
			利益剰余金	90,583	94,524
			自己株式	△4,117	△4,124
			評価・換算差額等	3,377	5,919
			その他有価証券評価差額金	4,415	7,080
			為替換算調整勘定	△1,038	△1,160
			少数株主持分	718	783
			純資産合計	114,211	120,751
資産合計	183,411	186,920	負債純資産合計	183,411	186,920

■連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

	前期	当期
	(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	141,179	116,219
売上原価	125,324	101,468
売上総利益	15,854	14,750
販売費及び一般管理費	7,153	6,521
営業利益	8,701	8,228
営業外収益	1,905	2,095
営業外費用	1,643	530
経常利益	8,963	9,793
特別利益	26	86
特別損失	447	396
税金等調整前当期純利益	8,542	9,483
法人税、住民税及び事業税	3,548	4,032
法人税等調整額	297	132
法人税等合計	3,845	4,165
少数株主利益	89	88
当期純利益	4,607	5,229

■連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前期	当期
	(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,625	9,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,025	△19,896
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,710	△86
現金及び現金同等物に係る換算差額	△279	△2
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	6,030	△10,688
現金及び現金同等物の期首残高	18,154	24,185
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	287
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	32
現金及び現金同等物の期末残高	24,185	13,816

■連結株主資本等変動計算書（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

（単位：百万円）

項目	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
前期末残高	11,316	12,332	90,583	△4,117	110,115	4,415	△1,038	3,377	718	114,211
当期変動額										
自己株式の取得				△7	△7					△7
剰余金の配当			△1,288		△1,288					△1,288
当期純利益			5,229		5,229					5,229
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—	2,664	△121	2,542	64	2,607
当期変動額合計	—	—	3,940	△7	3,933	2,664	△121	2,542	64	6,540
当期末残高	11,316	12,332	94,524	△4,124	114,048	7,080	△1,160	5,919	783	120,751

新中期経営計画「Innovation 2013」スタート！

当社は、2010年4月より新たに3カ年の中期経営計画「Innovation 2013」を策定し、スタート致しました。

■ 概要

期 間	2010年4月1日～2013年3月31日
ビ ジ ョ ン	『伝統の進取性を発揮し、次世代に繋がるパートナーシップを世界で創る』
ス ロ ー ガ ン	『チャレンジングマインドで世界の成長を取り込もう』

■ 連結業績目標

	2010年3月期 実 績	2013年3月期 目 標	伸 び 率
売 上 高	1,162億円	1,600億円	37.7%
営 業 利 益	82億円	144億円	75.6%
営 業 利 益 率	7.1%	9.0%	
経 常 利 益	97億円	150億円	54.6%
当 期 純 利 益	52億円	88億円	69.2%

※ 詳細につきましては当社ホームページをご参照下さい。

お知らせ

事業所見学会開催のご案内

当社は、株主の皆様を対象といたしまして、事業所見学会を開催いたします。

■ 概要

開 催 日 程	平成22年10月初旬	参 加 費 用	無料
開 催 地	埼玉地区	対 象	当社の株主様に限定とさせていただきます (平成22年3月末日時点)
予 定 時 間	13:00～17:00		

■ 確認事項

- ・見学会当日は、バスの乗り降りや、階段の昇り降り等がある予定でございますのでご了承いたします。
- ・株主様のほか1名様まで、一緒に見学会にご参加頂いても結構でございます。
- ・参加費用は無料でございますが、見学会当日の集合場所まで及び、ご帰宅時の費用は株主様のご負担となります。
- ・参加者多数の場合は抽選とさせていただきますことをご承知下さい。

■ 応募要領

下記項目を記載の上、郵便又は電子メールにて、ご応募願います。
(詳細が決まりましたらご応募いただきました株主様に再度ご案内を送付させていただきます)
株主様の①郵便番号、②住所、③名前（ふりがな）、④電話番号、
⑤一緒にご参加の方のお名前（ふりがな）（※⑤に関しては、一緒にご参加される方がいる場合のみ）

■ 郵便・電子メールの宛先・お問い合わせ先

〒104-0044 東京都中央区明石町6番17号

日本梱包運輸倉庫株式会社

総務部株式課「事業所見学会」係 宛 または、電子メール：kouhou@nikkon.co.jp

電話番号：03-3546-3609（直通）

（締切：平成22年7月31日（消印有効））

※ ご応募等の際に頂きました個人情報は、弊社より事業所見学会のご案内等を送付するための目的にのみ利用させていただきます。

(平成22年3月31日現在)

会社の概要

商号：日本梱包運輸倉庫株式会社
 NIPPON KONPO UNYU SOKO CO., LTD.
 創立：昭和28年8月27日
 資本金：11,316,615,134円
 営業品目：1.貨物自動車運送事業
 2.貨物利用運送事業
 3.貨物荷造梱包解装作業
 4.倉庫業
 5.通関業
 6.その他

役員

(平成22年6月29日現在)

代表取締役会長 黒岩 秀隆 取締役 栗栖 隆
 代表取締役社長 黒岩 正勝 取締役 佐野 恭行
 代表取締役副社長 黒岩 慶太 取締役 杉本 直彦
 常務取締役 藤崎 繁実 取締役 中江 忠孝
 常務取締役 加藤 善啓 取締役 筋野 佳之
 常務取締役 長岡 敏巳 常勤監査役 阪口 章夫
 取締役 増井 雅彦 常勤監査役 住田 知正
 取締役 岡本 賢二 常勤監査役 金子 和孝
 取締役 田澤 雅博 監査役 菊地 一郎
 取締役 深海 隆

株式の発行

発行可能株式総数…………… 152,000,000株
 発行済株式の総数…………… 74,239,892株

株主数

…………… 3,785名

1人当たり持株数

…………… 19,614株

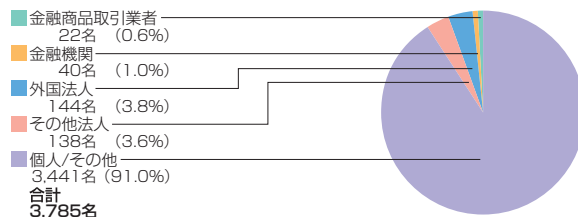
大株主（上位10名）

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシー サブアカウントアメリカンクライアント	7,818	10.91
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	6,988	9.75
黒岩 恒雄	3,699	5.16
日本興亜損害保険株式会社	3,296	4.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,786	3.89
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシー リユーエスタックスエグゼクティブベンションファンズ	2,659	3.71
本田技研工業株式会社	2,449	3.42
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,395	3.34
資産管理サービス信託銀行株式会社	2,127	2.97
日本生命保険相互会社	1,657	2.31

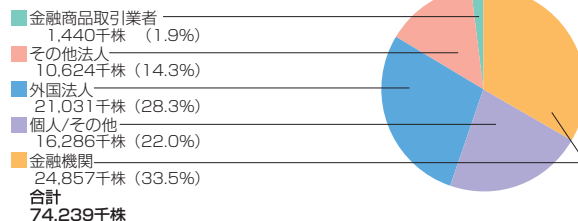
(注) 1.当社は、自己株式を2,640,764株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
 3.信託業務に係る株式数は、次のとおりとなっております。
 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 6,988千株
 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 2,786千株
 資産管理サービス信託銀行株式会社 2,127千株

株主分布状況

所有者別状況



所有数別状況



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所
証券コード	9072

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取（買増）請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定（※）	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
○郵送物等の発送と返送に関するご紹介 ○支払期間経過後の配当金に関するご紹介 ○株式事務に関する一般的な なお問合せ	株主名簿 管理人	【手続き書類のご請求方法】 ○音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufj.jp/daikou/

※特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式をお選びいただけません。

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○郵送物等の発送と返送に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的な なお問合せ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等	にお問合せください

ホームページについて

より多くの皆様に当社をご理解いただくために、
会社概要をはじめ、決算情報等をホームページにおきまして、
掲載しております。

ホームページ

<http://www.nikkon.co.jp>

ENGLISH | What's New

日本梱包運輸倉庫株式会社
NIPPON KUNPO UNYU SOKO CO., LTD.

新中期経営計画
Innovation 2013

（Hiroshima, Nippon）
国際物流

個人情報の取り扱いについて 統計法 個人情報法

会社概要	全国ネットー貨物流 輸・配送	引越	〒100-0004 東京都千代田区千代田1-17-0
財務情報	国際物流 NIKKON Super Logistics Network Service	海外引越	TEL:03-3541-0301 FAX:03-3541-0409 E:mailto:kouji@nikkon.co.jp
採用情報	倉庫/流通加工	ISO14001	サイトマップ
事業所一覧 グループ会社		申請計画	

運輸安全マネジメント

〒100-0004 東京都千代田区千代田1-17-0
本会館のラウンジでは、一般客に受付もご利用いただけます。ご予約はご遠慮ください。
※本サイトは一部Adobe Reader、Windows 11以降のブラウザでご覧いただけます。